

項目	内容
名称	サンギナリア、アカネグサ、ブラッドルート、サンギナリア・カナデンシス [英]Bloodroot、Red Puccoon、Red Root、Indian Red Paint、Pauson [学名]Sanguinaria canadensis
概要	サンギナリアは、北アメリカ原産のケシ科の多年草。5～15 cm程度に生長する。主に根茎が用いられ、食品の着香や衣類などの着色等に使用される場合もある。
法規・制度	<p>■ 食薬区分</p> <p>「専ら医薬品として使用される成分本質 (原材料) 」にも「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質 (原材料) 」にも該当しない。</p>
成分の特性・品質	
主な成分・性質	<p>・プロトピン (protopine) 、サンギナリン (sanguinarine) 、ケレリスリン (chelerythrine) 、ケリドニン (chelidonine) 、ホモケリドニン (homochelidonine) 、クリスタリン、ベルベリン (berberine) 、レジン (resin) などを含む (29) (33) 。</p>
分析法	<p>・地下部に含まれるサンギナリン、ケレリスリン、ケリルビン、ケリルチン、サンギルビン、サンギルチンをHPLC法にて分析した報告がある (PMID:17367981) 。</p>

有効性	
循環器・呼吸器	調べた文献の中に見当たらない。
消化系・肝臓	調べた文献の中に見当たらない。
糖尿病・内分泌	調べた文献の中に見当たらない。
ヒト生殖・泌尿器	調べた文献の中に見当たらない。
で脳・神経・感覚器	調べた文献の中に見当たらない。
の免疫・がん・炎症	調べた文献の中に見当たらない。
評価骨・筋肉	調べた文献の中に見当たらない。
発育・成長	調べた文献の中に見当たらない。
肥満	調べた文献の中に見当たらない。
その他	調べた文献の中に見当たらない。
参考文献	<p>(22). メディカルハーブ安全性ハンドブック 第1版 東京堂出版 林真一郎ら 監訳</p> <p>(29) 牧野和漢薬草大図鑑 北隆館</p> <p>(30) 「医薬品の範囲に関する基準」(別添2、別添3、一部改正について)</p> <p>(33) 世界薬用植物百科事典 誠文堂新光社 A.シェヴァリエ</p> <p>(80) 植物レファレンス事典 日外アソシエーツ</p> <p>(81) Herbal Medicines Third edition (Pharmaceutical Press)</p> <p>(91) Registry of Toxic Effects of Chemical Substances (RTECS)</p> <p>(PMID:17367981) J Pharm Biomed Anal. 2007 May 9;44(1):283-7.</p> <p>(PMID:18333901) J Cutan Pathol. 2008 Apr;35(4):404-6.</p> <p>(PMID:25046467) Dermatol Online J. 2014 Jul 15;20(7):13030/qt05r0r2wr.</p> <p>(PMID:24702079) Med J Aust. 2014 Apr 7;200(6):314.</p> <p>(PMID:20932193) J Altern Complement Med. 2010 Oct;16(10):1125-7.</p> <p>(PMID:19438678) Dermatol Surg. 2009 Jul;35(7):1152-4.</p>